

2020年12月4日

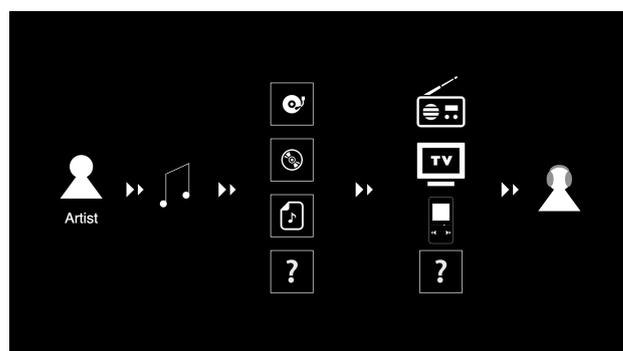
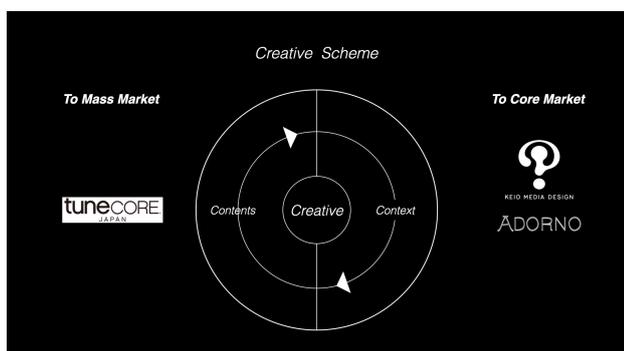
チューンコアジャパン株式会社  
慶應義塾大学

# チューンコアジャパンと慶應義塾大学 インディペンデントなクリエイター/アーティストの クリエイティブ活動のエコサイクルのデザイン に関する共同研究を開始

～これからのデジタル環境下におけるクリエイティブの届け方の考察を行い、  
その届け方のサービス化・実用化を目指す～

チューンコアジャパン株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：野田威一郎 以下、チューンコアジャパン）と、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（横浜市港北区、研究科委員長：稲蔭正彦以下、KMD）は、インディペンデントのクリエイター/アーティストのクリエイティブ活動のエコサイクルのデザインに関する共同研究を開始いたしました。

インディペンデントのアーティストのコンテンツ展開・配信を手がけ、その製作の土台となるクリエイティブ環境にも知見のあるチューンコアジャパンと、クリエイティブの社会的な機能とその社会化・コンテンツ化について研究を行っているKMD岸博幸研究室が、これからのデジタル環境下において、インディペンデントなクリエイター/アーティストが自身のクリエイティブをいかに届けるか、という観点から実際のクリエイター/アーティストのクリエイティブ活動の潤滑な循環を行うことのできるようなサービスやスキームを開発し、運用を行ってまいります。また、開発を行ったサービスやスキームはクリエイター/アーティストに提供を行い、実際のクリエイティブ活動の一環として使用していただくことで、そのフィードバックからより良いサービス・スキームの開発へとつなげてまいります。



## プロジェクトについて

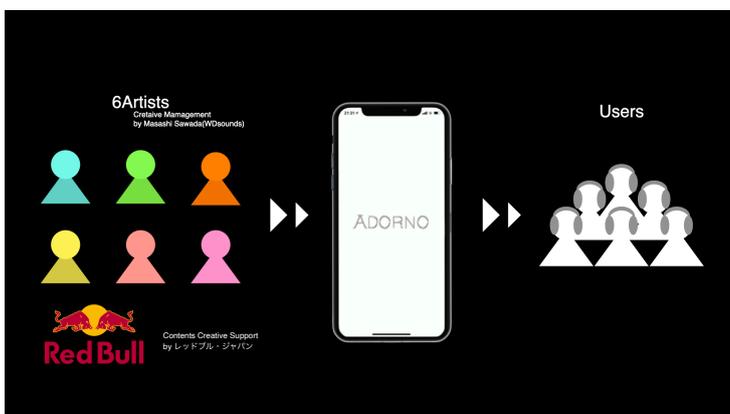
音楽というクリエイティブは、時代ごとのメディア技術やコミュニケーション環境によって様々なかたちをとりながら、私たちの社会とともに在りました。

このプロジェクトでは、クリエイター/アーティストのクリエイティビティを社会へ届ける方法、つまり、メディアとしてコンテンツ産業を捉え、これからのデジタル時代におけるメディア機能を実現する方法を模索する、というサービスデザインやコンテンツ産業論的な軸と、音楽というクリエイティブが持つ社会的な機能そのものを考察していく社会学的、哲学的な軸によって研究を進めてまいります。

一方で、クリエイターや消費者の志向によってサービスや消費環境がデザインされていくことは利便性を発達させ続けていくとともに、もう一方では、クリエイティブが持つポジティブな批判的精神という社会的機能との疎外も必然的に発生しています。この二律背反的な傾向は、私たち人間にとって不可避であり、かつ、そのどちらかだけになってしまうことへの抵抗も、この研究の大きな目的です。

この現状に対して、コミュニケーションデザイン的な観点から、複層コミュニケーション環境のデザインという概念を提出し、その概念に基づいたサービスを開発、運用を行います。

初年度の研究では、実際日本でクリエイティブ活動を行っているインディペンデントのクリエイター/アーティストが実際に楽曲制作を行い、その出来上がった楽曲を配信・展開するまでを、プロジェクトで開発したアプリケーションを通してお届けしてまいります。楽曲の製作においては、レッドブル・ジャパン社のサポートを受けて行なってまいります。同時に、そのアプリケーションを土台に、実際にクリエイター/アーティストがクリエイティブ活動を行っていくために有用であるサービスを開発し、クリエイター/アーティストへ提供をしてまいります。



極東の機能性ドリンクにインスピレーションを受けて、ディートリヒ・マテシッツがレッドブルを1980年代半ばに創設。彼はレッドブルを考案しただけではなく、レッドブル独自のマーケティングコンセプトを開発し、1987年4月1日にレッドブル・エナジードリンクが誕生。製品のみならず、エナジードリンクという全く新しいカテゴリーもレッドブルから生まれた。

二律背反性の内包を前提とした私たちの社会を考察し続けた社会学者の名前をとり、このプロジェクトは「ADORNO Project」と名付けました。

アプリケーションの詳細は、以下をご覧ください。

# ADORNO

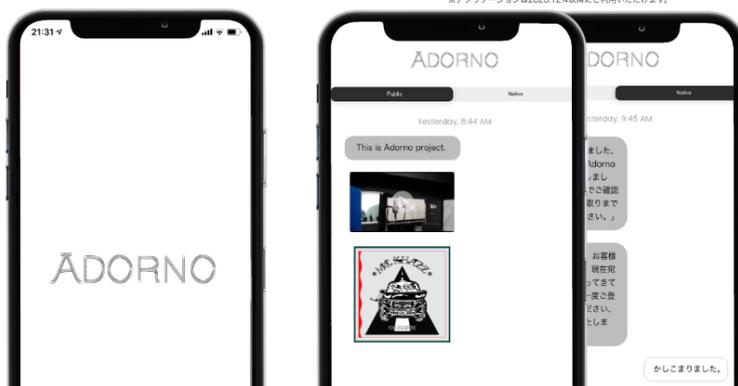
「ADORNO Project」は、  
クリエイティヴの届け方を考えるプロジェクトです。

Projectは、App "ADORNO"で



12/4Release

※アプリケーションは2020.12.4(金)にご利用いただけます。



[本リリースに関するお問い合わせ]

株式会社チューンコアジャパン広報担当 E-mail : [contact@tunecore.co.jp](mailto:contact@tunecore.co.jp)

慶應義塾広報室 (担当：並木) E-mail : [m-pr@adst.keio.ac.jp](mailto:m-pr@adst.keio.ac.jp)

---

株式会社チューンコアジャパン <https://www.tunecore.co.jp>

**tunecore**  
JAPAN

所在地 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-24-2 1F

代表者 代表取締役社長 野田威一郎

設立 2012年2月29日

資本金 45,000千円